

地区別カルテ（住吉文化センター圏域）

地区現況

- 地区人口は26,746人（全市に占める割合10.3%）であり、中河原駅南部に特に集中している。
- 老年人口は6,233人、高齢化率は23.3%であり、府中市の中でもやや高齢化が進んでいる。
- 地区内には、路線バスが6路線、ちゅうバスが2路線運行しており、「**府中駅**」、「**分倍河原駅**」、「**聖蹟桜ヶ丘駅**」、「**日野駅**」、「**万願寺駅**」にアクセスすることができるが、運行本数が少ない路線が複数ある。

【地区概要】

< 住吉エリア >

人口・世帯等		
面積	2.91km ²	
地域	南町・分倍河原2～5丁目、住吉町	
世帯（全市に占める割合）	12,724世帯 10.1%	
人口（全市に占める割合）	26,746人 10.3%	
3区分人口	0～14歳	3,653人 13.7%
	15～64歳	16,860人 63.0%
	65歳以上	6,233人 23.3%
	75歳以上(再掲)	3,500人 13.1%

< 府中市全体 >

人口・世帯等		
面積	29.43km ²	
世帯	126,160世帯	
人口	260,232人	
3区分人口	0～14歳	34,082人 13.1%
	15～64歳	169,156人 65.0%
	65歳以上	56,994人 21.9%
	75歳以上(再掲)	29,604人 11.4%

【人口・世帯等の基準日】
令和2年1月1日現在。
【出典】
住民基本台帳より。

< 地区内の福祉施設 >

施設名	地域資源
地域福祉支援センター	府中市地域包括支援センターみなみ町
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	特別養護老人ホーム介護老人福祉施設「わたしの家」府中中
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム介護老人福祉施設「わたしの家」府中中
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	「たのしい家」武蔵府中「グループホーム みんなの家」府中東町
特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム）	ニチイケアセンター府中南町
地域生活支援センター（多機能支援事業所）	地域生活支援センターみーな
指定特定相談支援事業所	地域生活支援センターみーな つつぷり
障害児相談支援事業所	わかぬ相談支援 相談支援センター みさきのいえ
障害児通所施設	地域生活支援センターみーな つつぷり
日中活動系施設	府中市立心身障害者福祉センター作業生活実習訓練事業所 働いの家 作業所スクラム 梅の木の家共同作業所 フレンズカフェ コソコソハウス プロジェクトやまのき
障害児通所施設	府中市立心身障害者福祉センター子ども発達支援センターあゆの子 リビオ 第3教室
地域子育て支援センター	地域子育て支援センター「はぐすみよし」
市立保育所	住吉保育所 萬分保育所 府中保育所
私立保育園	キッズランド府中保育園 府中中河原保育園 聖なるの森保育園 私立府中わかば幼稚園
幼稚園	私立府中わかば幼稚園 私立府中おとも幼稚園
小学校	府中住吉小学校 府中南町小学校
学童クラブ	住吉学童クラブ 南町学童クラブ
文化・コミュニティ	住吉文化センター 男女共同参画センター「フェニール」 郷土の森博物館
上記以外の主な公共施設	分倍河原（商店） 都立多摩総合能力開発センター府中校 府中分倍河原 府中分倍河原 府中分倍河原 府中分倍河原 府中分倍河原 府中分倍河原

凡例

- 公共施設
 - 市役所
 - 文化センター
 - 市民文化施設
 - 社会教育施設
 - スポーツ施設
- 教育施設
 - 小学校
 - 中学校
 - 高等学校
 - 大学
 - 特別支援学校
- 商業施設
 - 百貨店
 - 総合スーパー
 - 専門店
 - 食品スーパー
 - 観光施設
- 医療施設
 - 病院
 - 診療所

- 人口（人）100m mesh
 - 1 - 50
 - 50 - 100
 - 100 - 150
 - 150 - 200
 - 200 - 400
 - 400 以上
- バス停（ちゅうバス）
- バス停（路線バス）
- バス路線
- 鉄道駅
- 鉄道
- 交通空白地域（鉄道800m・バス停300m未満）
- 交通不便地域（鉄道800m以上・片道30分未満）



表 地区内の公共交通

路線	起終点	便数
府52（京王バス）	府中駅 - 分倍河原駅 - 郷土の森総合体育館	3便（土日祝のみ）
分53（京王バス）	日野駅 - 万願寺駅 - 分倍河原駅	1便
中02、中03（京王バス）	中河原駅 - 都景泉二丁目	28便
分52（京王バス）	分倍河原駅 - 郷土の森総合体育館	27便
分54（京王バス）	都景泉二丁目 - 分倍河原駅	1便
桜08（京王バス）	都景泉二丁目 - 中河原駅 - 聖蹟桜ヶ丘駅	2便（土日祝のみ）
よつや苑西ルート（ちゅうバス）	中河原駅 - 分倍河原駅 - 府中駅	21便
四谷六丁目ルート（ちゅうバス）	中河原駅 - 四谷六丁目 - 中河原駅	24便

公共交通の利用状況

- 地区内で利用が多いちゅうバスのバス停は、「**中河原駅**」、「**南町交番東**」となっている。一方、「**変電所前**」～「**住吉町三丁目**」・「**住吉町四丁目**」においては、**利用が少ない**。
- 市全体と比較すると、「**ちゅうバス・路線バスともに利用する割合がやや高い**地域となっているが、「ちゅうバス・路線バスともに利用していない」の割合も高い地域である。
- 公共交通の満足度をみると、22.0%が不満と回答しており、市全体と比べてやや割合が多い。
- 公共交通の不満点としては、「**目的地までのバスがない**（32.8%）」、「**バスの本数が少ない**（26.6%）」、「**自転車の走行環境が悪い**（26.6%）」であった。

【利用状況】

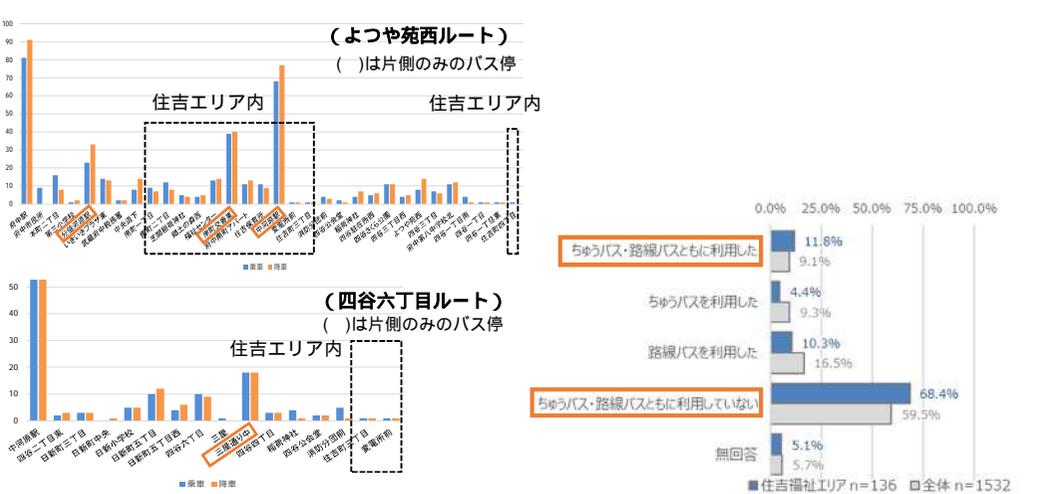


図 バス停別の乗降車数（ちゅうバス利用者アンケートより）
【公共交通に対する満足度】

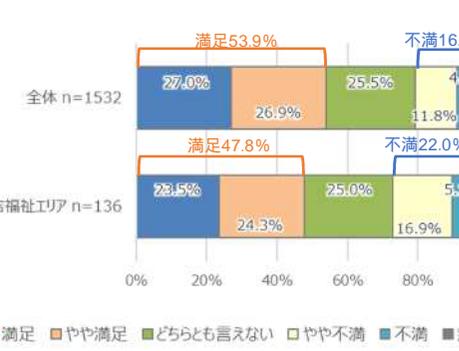


図 公共交通の利用状況（市民アンケートより）

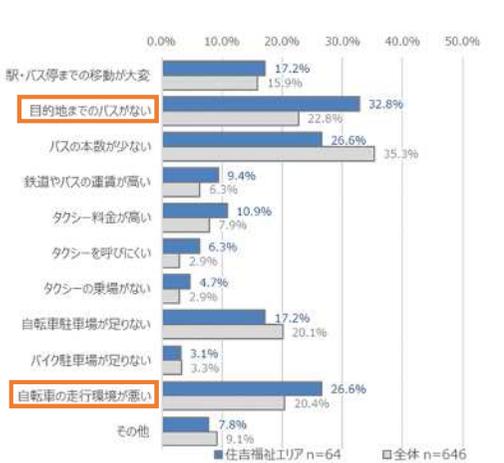


図 公共交通に対する満足度

住民の声（令和2年度市民アンケートより）

- 多摩総合医療センター行きバスが中河原駅にもあると便利。（住吉町5丁目 70代 女性）（住吉町2丁目 40代 女性）など
- ちゅうバスに乗る方が、駅に向かうのに時間がかかる。（住吉町3丁目 30代 女性）

民生委員アンケート

- 公共交通を利用すると、目的地まで時間がかかる。
- 分倍町にもちゅうバスを通してほしい。

図 地区現況図（人口、施設立地、運行ルート）

地区別カルテ（住吉文化センター圏域）

移動特性（市民アンケートより）

【日用品の買い物】

- 日用品の買い物先としては、「中河原駅周辺」「分倍河原駅周辺」が多い。
- 住吉町からは「多摩市」への移動も一部見られる。
- 一方で、府中駅方面への移動は、比較的少ない。



【日用品以外の買い物】

- 日用品以外の買い物先としては、「府中駅周辺」「中河原駅周辺」への買い物が多い。
- 住吉町、南町からは「多摩市」への移動も見られる。



【通院】

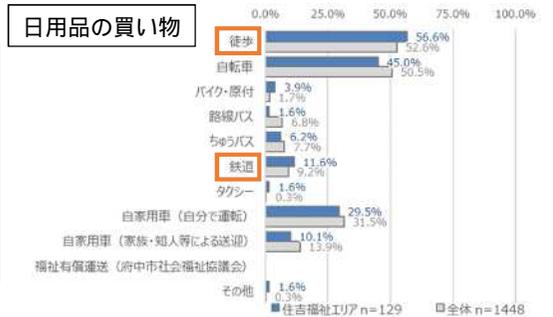
- 通院先は、「中河原駅」「府中駅周辺」が多い。
- その他、「多摩市」「武蔵台（総合医療センター方面）」「分倍河原駅周辺」への移動が見られる。
- 限定的ではあるが、南町内の地域内の通院も見られる。



【交通手段】

- 用事別の交通手段は図のとおりである。
- 公共交通の利用状況を市全体と比べるといずれの用事においても路線バスの利用が少なく、鉄道の利用が多い傾向がある。
- また、自家用車（自分で運転・家族等の送迎）利用も比較的多い。

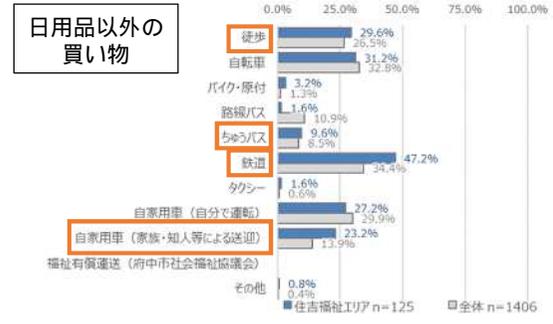
日用品の買い物



通院



日用品以外の買い物



地区別カルテ（住吉文化センター圏域）

【通勤状況】

- 約57%が「週に3回以上」、約6割が「週に1回以上」の通勤をしている。
- 通勤先は「都内（調布市、立川市、世田谷区など）」が41.6%、「市内」が40.4%と多い。
- 交通手段は、「徒歩（41.7%）」「鉄道（36.7%）」「自転車（30.0%）」となっており、路線バス・ちゅうバスの利用はほぼ見られない。

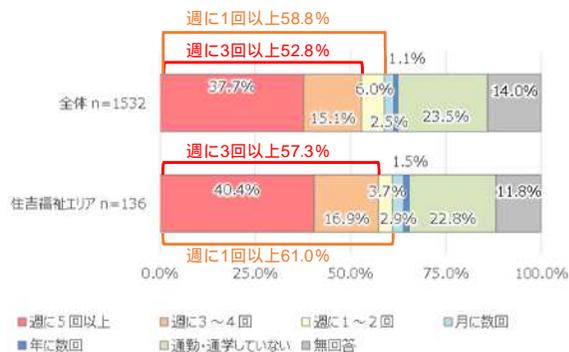


図 通勤の頻度

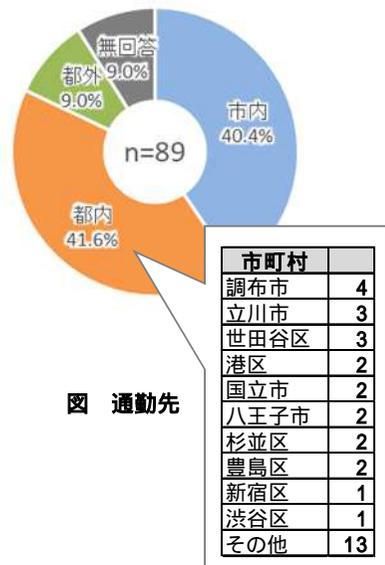


図 通勤先



図 通勤時の移動手段

【日常的に利用する鉄道駅】

- 「中河原駅」の利用が最も多い、次いで「分倍河原駅」の利用も一定程度見られる。
- 鉄道駅までの交通手段は、徒歩・自転車が**多い**。雨天時は、ちゅうバスを利用する割合が高まる。



図 日常的に利用する駅



図 駅までの交通手段

地区の現状・問題点と課題

【現状・問題点】

- 中河原駅周辺や分倍河原駅周辺が生活圏となっており、府中駅方面への移動ニーズが比較的少ないが、ちゅうバスが当エリアから府中駅まで運行されており、非効率的な運行ルートとなっている可能性がある。
- また、府中駅へは鉄道（京王線）によるアクセスも可能であり、10分に1本程度の頻度で運行している。
- 一部、武蔵台（総合医療センター）方面への通院がみられ、武蔵台方面への公共交通アクセスの悪さについても意見が挙げられている。

【課題】

- 住吉エリア～府中駅間の移動ニーズを踏まえた、ちゅうバスの運行ルートの見直し検討が必要である。
- 住吉エリアから武蔵台方面へのアクセス性の向上に向けた検討が必要である。